**マチ金まがいの**

**払う意思がある人にまで書かせる**

**市立総合病院支払誓約書**

**藤枝市議会欧州海外視察は中止に**

10月1日に番号が通知されま

日本共産党が提案

核兵器廃止条約の署名を求める意見書が全会一致で可決

**昨年、世界史上初めて国連で核兵器禁止条約が圧倒的賛成により採択されました。ところが唯一の被爆国である日本政府は、交渉会議にすら参加せず条約の署名も批准もしない態度で世界から顰蹙（ひんしゅく）をかっています。**

**藤枝市は非核平和都市宣言をしています（昭和62年12月18日）。核兵器のごく一部を使うだけでも人類が破滅することや、日本国憲法に基づく国の安全と平和こそが地方自治の根本的条件である事などから、核兵器の廃絶と軍縮を全世界に宣言しています。**

**藤枝市議会は日本共産党が提案した内容を主旨とする意見書を国に提出する事を全会一致で決定しました。主旨は下記の2項目です。**

**他会派とも共闘できるところは力あわせて提案前進していきます。**

**１：日本国政府が速やかに核兵器禁止条約に署名する事**

**２：衆議院、参議院両院で速やかに核兵器禁止条例を批准する事　3月5日会派代表者会議**

**を受けても異議はありません。**

**④状況によって金額の増減があってもこの誓約が有効であることを認めます。**

**等々7項目にわたります。**

**問題は、マチ金まがいの脅し文句を並べた誓約書を当日に払いたくても払えない人にも書かせている事。入院患者は退院当日の支払いとなりますが、生命保険の返還や高額医療費の手続きが必要な人もいます。外来患者でも治療の性格上、当日に医療費がわからない人もいますが、同様に誓約書の提出を求めています。**

**誓約書とは借金を申し込んできた人に対して書かせるものです。払う意思はあるのに当日の支払いが出来ないという理由で書かせるものではありません。撤回を求めましたが、「支払い義務がある事を認識してもらう」（病院事務部長）と今後も続けていく態度でした。市民を疑いの目で見る誓約書は市立病院の受診抑制につながり病院にとっても不幸なことではないでしょうか。　　　　　　　　　　　　　　　　　3月1日代表質問**

**7項目の約束をさせ、本人、連帯保証人の署名捺印が必要**

**市立病院が昨年7月から医療費支払窓口で市民に書かせている「支払誓約書」が問題です。（右図）**

**病院事業管理者に対し市民が下記の約束を守る事を誓約させるもの。主な約束事項は**

1. **誓約を履行しない場合は、関係機関に対し個人情報の照会を行う事に同意します。**
2. **誓約を履行しない場合、職場や自宅への電話、督促通知、訪問催促を行う事に同意します。**
3. **支払いを履行しない場合、病院が指定した法律事務所から法的措置**

